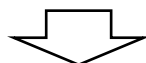


下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議 今後のスケジュール(案)

令和7年
10～12月

第1回～第3回推進会議

➤下水道管路管理における技術開発目標の設定等

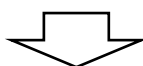


優先的に開発すべき技術について、AB-Cross公募(1/27～2/20)

- ①管路内調査の無人化・省力化技術(飛行式ドローン、浮流式カメラ)
- ②大深度の空洞調査技術
- ③大口径下水道管の管厚や強度測定技術

別途、専門的な検討の場を設け、精度基準や設計手法などの検討が必要な技術

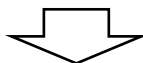
- ④AI画像診断技術
- ⑤シールド工法等で施工された大口径管の管路更生技術



令和8年
3月

第4回推進会議

➤飛行式ドローン等(①)の普及に向けたロードマップの策定



7月28日

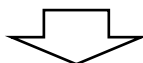
第5回推進会議

➤飛行式ドローン等の普及に向けたロードマップの進捗状況

- ・AB-Crossにおける採択技術の情報提供(研究体)
- ・図書・基準類作成に関する検討状況(下水道機構)
- ・管路協ドローン分科会の検討状況(管路協) 等

➤AI画像診断(④)に関する検討状況について(国総研・下水道協会)

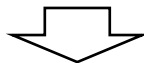
➤管路更生(⑤)に関する検討状況について(下水道機構)



2月頃
(半年毎に開催)

第6回推進会議

➤他の技術(②、③)の普及に向けたロードマップ 等



順次、進捗状況のフォローアップ

開発目標の設定等

第1フェーズ

普及環境の整備

第2フェーズ